

## VI 連携協約に基づき推進する具体的取組


本項においては、「連携中枢都市圏構想推進要綱」（総務省）に規定されている役割や、それに応じた取組に従って、本圏域で進めていく具体的な取組を整理し、それぞれの役割ごとに基本KPIを、個別の取組ごとに評価指標を設定しています。

### 1 圏域全体の経済成長のけん引

#### 【基本KPI】


指標名	現状値	目標値
圏域内民営事業所売上	28兆9千億円 (2020年)	30兆7千億円 (2028年)
観光入込客数	30,273千人 (2022年度)	35,000千人 (2028年度)

#### a 経済戦略の推進


No.	1	連携事業名	連携事業の企画、立案、効果検証 				
事業概要		圏域・道内経済のけん引や圏域の魅力・活力の向上等に寄与するため、「さっぽろ連携中枢都市圏ビジョン懇談会」の運営や、「さっぽろ連携中枢都市圏関係首長会議」等を通じて、連携事業の企画、立案、効果検証を行う。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	連携事業の企画、立案、効果検証の実施					
	連携市町村	連携事業の企画、立案、効果検証への参画					
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		5,726	-	-	-	-	
評価指標		項目		基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		本ビジョンに掲げる各連携事業の評価指標の達成割合		72.22% (2022年度)		100% (毎年度)	


## b 戦略産業の育成


No.	2	連携事業名	連携した企業誘致の推進 				
事業概要		圏域・道内経済をけん引するため、道外企業を対象とした企業立地動向調査、企業誘致のための情報共有、企業立地補助の実施等による効果的な企業誘致を推進する。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	企業誘致動向調査の実施、企業誘致のための情報共有、企業立地補助の実施等					
	連携市町村	企業誘致動向調査への協力、企業誘致のための情報共有、企業立地補助の実施等					
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)	
		1,198,011	-	-	-	-	
評価指標		項目	基準値（基準年）		目標値（目標年）		
		情報交換会議の開催	-		1回（毎年度）		
		誘致施策を活用した立地企業数	15社		15社（毎年度）		

No.	3	連携事業名	創業の促進 				
事業概要		圏域における創業を促進するため、創業志望者向け講座の開講のほか、創業ムーブメントの創出のためのプロモーションや行政や道内企業とスタートアップ企業が連携した社会・企業課題の解決に取り組むプロジェクト、専門家による後継者不在により廃業を検討している中小企業者と創業希望者等のマッチングに関する取組等を行う。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	講座開講やオープンイノベーション、廃業検討中の中小企業者と創業希望者等のマッチングに関する取組等の企画・実施					
	連携市町村	講座開講やオープンイノベーション、廃業検討中の中小企業者と創業希望者等のマッチングに関する取組等への協力					
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)	
		622,868	-	-	-	-	
評価指標		項目	基準値（基準年）		目標値（目標年）		
		事業の参加者数	2,583名（2022年度）		5,000名（毎年度）		


<sup>10</sup> 【スタートアップ】社会や多くの人々が抱える課題を解決するため、革新的なアイデアや技術を基に、新しい形態のサービスやビジネスを展開する企業のうち、社会に影響を与えることが期待でき、短期間で急成長を志向するもの。

No.	4	連携事業名	新製品・新技術の開発のための支援 			
事業概要		圏域の強みとなり得る新産業の育成を支援するため、「食」「健康医療」「環境関連」「IT」「製造」の分野を対象とした実用化・事業化の可能性が高い新製品、新技術開発等に対する補助や、デザイン、ブランディング、マーケティング、セールス等の分野の専門家の企業への派遣等を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	新製品、新技術開発等に対する補助や専門家の企業への派遣等				
	連携市町村	新製品、新技術開発等に対する補助や専門家の企業への派遣等に関する周知				
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		8,000	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		新製品・販路拡大支援採択後、5年目までの売上額	-		5,020百万円 (2027年度)	


No.	5	連携事業名	先端技術の活用に関する支援 			
事業概要		圏域における先端技術の普及促進等を行うため、デジタル化・DXの推進に向けた取組に関する補助や、セミナー、マッチングを行うほか、小中学生を対象としたITの楽しさを伝えるイベントの開催や、高校生向けプログラミング習得セミナー、高度IT人材の発掘・育成プログラム等を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	デジタル化・DXの推進に向けた取組に関する補助や、小中学生を対象としたイベントの開催、高校生向けプログラミング習得セミナーの開催等				
	連携市町村	デジタル化・DXの推進に向けた取組に関する補助、小中学生を対象としたイベント、高校生向けプログラミング習得セミナー等に係る周知・協力				
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		40,000	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		圏域における中小企業の自社の競争力強化に向けたデジタル化の取組に関する補助件数	11件 (2022年度)		8件 (毎年度)	
		イベント参加者数	-		3,000名 (毎年度)	

No.	6	連携事業名	新たな企業進出等を契機とした連携の推進			
事業概要		次世代半導体メーカーの千歳市進出を契機に、圏域の産業活性化のため必要となる取組や人材育成について、情報の共有等を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	情報共有の実施、必要となる施策の検討				
	連携市町村	情報共有の実施、必要となる施策の検討				
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		22,000	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		情報共有の実施	-		1回 (毎年度)	

### C 地域経済の裾野拡大


No.	7	連携事業名	地域資源の活用に向けた支援			
事業概要		市内食関連事業者の環境等に配慮した企業活動の推進を目的にした、サステナブル食品 <sup>11</sup> の開発にかかる補助を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	サステナブル食品の新商品開発支援等				
	連携市町村	サステナブル食品の新商品開発等に関する周知				
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		38,000	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		サステナブル食品の開発件数	-		10件 (毎年度)	


<sup>11</sup>【サステナブル食品】ここでは、環境への負荷削減、食品資源の有効活用、食の多様性への対応等、環境、社会及び人間に対する負の影響を抑えられた食品としている。


No.	8	連携事業名	販路拡大に向けた支援			
事業概要		圏域内企業の国内外への販路拡大を促すため、札幌市内および連携市町村の卸売業と食品メーカーとの商談会の開催や、「食」に関連した国内外の展示会等への企業の出展支援、バイヤー招聘、海外におけるフェアの開催等を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	商談会の開催、国内外への展示会等の出展支援、バイヤー招聘、海外におけるフェアの開催等				
	連携市町村	商談会の開催、国内外への展示会等の出展支援、バイヤー招聘、海外におけるフェアの開催等への協力				
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		62,890	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		圏域内から商談会に参加する企業数	-		10社 (毎年度)	
		国内外への展示会やフェア等への延べ参加企業数	-		3,500社 (2027年度)	

No.	9	連携事業名	人手不足に向けた支援			
事業概要		圏域内の中小製造業における人手不足を支援するため、製造拠点の省力化に資する取組への補助の実施や、女性の受入に向けて女性が働きやすい環境作りに取り組む企業に対し助成する。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	補助、助成の実施				
	連携市町村	補助、助成の周知				
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		24,500	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		製造業の人手不足の企業の割合	59.3% (2022年度)		50% (2027年度)	

#### d 戦略的な観光施策

No.	10	連携事業名	共同プロモーションや観光資源の活用等の推進					
事業概要		圏域における観光客を増加させ、圏域全体の観光消費を増大させるため、圏域内市町村で構成する協議会において、観光振興に関する取組を企画・立案し、ツーリズム連携等の戦略的な共同プロモーション事業等を実施する。						
連携市町村		全市町村						
役割分担	札幌市	共同プロモーション事業等の実施						
	連携市町村	共同プロモーション事業等の実施						
費用負担	札幌市	協議会等において決定された費用を負担						
	連携市町村	協議会等において決定された費用を負担						
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)		
		14,262	-	-	-	-		
評価指標		項目		基準値 (基準年)		目標値 (目標年)		
		共同プロモーションの実施回数		2回 (2023年度)		2回 (毎年度)		

No.	11	連携事業名	圏域の共同PR					
事業概要		旅先納税への参画により圏域の周遊観光を促したり、圏域特産品をふるさと納税等を通じてPRする等、共同で圏域のPRを企画・実施する。						
連携市町村		全市町村						
役割分担	札幌市	圏域のPRに関する取組の企画・実施						
	連携市町村	圏域のPRに関する取組の実施						
費用負担	札幌市	必要に応じて負担						
	連携市町村	必要に応じて負担						
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)		
		1,000	-	-	-	-		
評価指標		項目		基準値 (基準年)		目標値 (目標年)		
		周遊観光促進に関する取組の企画・実施		-		毎年度		

No.	12	連携事業名	MICE誘致の推進 				
事業概要		高い経済効果が見込まれる国際会議やインセンティブツアー <sup>12</sup> を圏域内に積極的に誘致するため、アフターコンベンションやエクスカージョン <sup>13</sup> 等における視察ルート <sup>14</sup> の設定等の招聘事業や、海外MICE <sup>14</sup> 見本市への共同出展等のプロモーション事業を実施するとともに、新たなMICE施設の整備や、その運営手法等について検討する。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	招聘事業、プロモーション事業の実施、新たなMICE施設の整備及び運営手法などの検討					
	連携市町村	招聘事業、プロモーション事業の実施、新たなMICE施設の整備及び運営手法などの検討への協力					
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		184,000	-	-	-	-	
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)		
		招聘事業・プロモーション 事業の構築	-		2024年度まで		

12【インセンティブツアー】企業の行う報奨・研修旅行。

13【エクスカージョン】地域の自然や歴史、文化などをテーマにした体験型の視察会。

14【MICE】多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称で、Meeting (会議)、Incentive travel/tour (報奨旅行)、Convention (国際会議・学会)、Event/Exhibition (イベント/展示会) の頭文字をとった造語。

## 2 高次の都市機能の集積・強化 【基本KPI】


指標名	現状値	目標値
J R札幌駅及び地下鉄さっぽろ駅の乗車人員数（1日平均）	151,149人 （2022年度）	191,851人 （2028年度）


### a 高度な医療サービスの提供

No.	13	連携事業名	三次救急医療等の提供				
事業概要		圏域内における安全で良質な医療の提供を行うため、三次救急医療機関である「救命救急センター」や道央圏唯一の「総合周産期母子医療センター」等の指定を受け、精神科救急医療（合併症受入協力病院）の役割も担う「市立札幌病院」を運営する。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	市立札幌病院の運営					
	連携市町村	医療機関の適正受診に係る普及啓発等					
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）	2024年度 （R6年度）	2025年度 （R7年度）	2026年度 （R8年度）	2027年度 （R9年度）	2028年度 （R10年度）		
	1,905,733	-	-	-	-		
評価指標	項目		基準値（基準年）		目標値（目標年）		
	市立札幌病院の運営		常時（2022年度）		常時（毎年度）		




## b 高度な中心拠点の整備等

No.	14	連携事業名	丘珠空港の利用促進 			
事業概要		丘珠空港が持つビジネス、観光、防災、医療等を支える機能を圏域の活力向上に活かすため、丘珠空港の利用促進に向けた丘珠空港路線やアクセス等の空港関連情報の周知活動等を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	丘珠空港の利用促進に向けた周知活動等の実施				
	連携市町村	丘珠空港の利用促進に向けた周知活動等への協力				
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		8,855	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		丘珠空港年間利用者数	32万人 (2022年度)		50万人 (2027年度)	

No.	15	連携事業名	札幌駅交流拠点の整備等 			
事業概要		北海道新幹線の札幌駅開業を見据え、圏域中心部の魅力を向上し、圏域内への経済効果の波及等を促進するため、札幌駅交流拠点の整備や整備費用の補助、及び再開発支援等を実施する。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	札幌駅交流拠点の整備及び整備費用の補助、周辺街区の再開発支援等の実施				
	連携市町村	札幌駅交流拠点の整備及び整備費用の補助、周辺街区の再開発支援等への協力				
費用負担	札幌市	事業に関わる費用や補助に要する費用を負担				
	連携市町村	費用負担は生じない				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		9,806,242	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		札幌駅交流拠点の整備	-		2030年度まで	

### C 高等教育機関の集積を活かした人材の育成

No.	16	連携事業名	社会や企業等のニーズに対応できる人材の育成				
事業概要		圏域内の地域や最先端産業等におけるさまざまなニーズに対応できる人材を育成するため、若年層を対象とした健康医療バイオ分野の人材育成プログラムを実施する。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	プログラムの実施					
	連携市町村	プログラムに関する周知・協力等					
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）	2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)		
	4,000	-	-	-	-		
評価指標	項目	基準値（基準年）		目標値（目標年）			
	イベント参加人数	-		20名（毎年度）			

d その他高次の都市機能の集積・強化に関する連携


No.	17	連携事業名	公共施設の相互利用や配置に関する検討					
事業概要		「コンパクト化」と「ネットワーク化」による持続可能な圏域を形成するため、公共施設の相互利用を検討・実施する。斎場の広域利用に関する協議・検討を行うほか、廃棄物の処理の最適化のため札幌市でし尿や下水の受入を実施し、可燃ごみについても今後の受入に向けた協議を行う。また、札幌市が管理する雪堆積場の近隣市域内への開設及び排雪の受入を行うとともに、将来的な共同活用に向けた検討を行う。						
連携市町村		全市町村						
役割分担	札幌市	調査・研究等の実施、し尿、下水等の受入・処理、雪堆積場の管理・運営、共同活用に向けた検討						
	連携市町村	調査・研究等への協力、し尿、下水等の収集、雪堆積場の土地の提供、共同活用に向けた検討等						
費用負担	札幌市	事業に係る基本的な費用を負担						
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担						
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)		
		750,448	-	-	-	-		
評価指標		項目	基準値（基準年）			目標値（目標年）		
		火葬場の更なる広域利用に向けた協議・検討等	常時（2022年度）			常時（毎年度）		
		し尿、下水等の処理	常時（2022年度）			常時（毎年度）		
		可燃ごみの受入・処理についての検討・協議	常時（2022年度）			常時（毎年度）		
		雪堆積場の管理・運営	開設（2022年度）			開設（毎年度）		

### 3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 【基本KPI】

指標名	現状値	目標値
20～29歳人口における道外への社会増減数	▲2,588人 (2022年)	▲650人 (2028年)

#### (1) 生活機能の強化

##### a 地域医療


No.	18	連携事業名	救急医療の維持・向上等に向けた取組の推進 				
事業概要		各医療圏における持続可能な救急医療体制を整えるため、各市町村の実施事業についての情報共有等を行い、救急医療の適正利用や救急搬送の効率化に向けた取組等を検討するほか、周産期救急医療に関する研修を実施する。また、医療機関案内と看護師による救急医療相談（24時間、365日）を行う「救急安心センターさっぽろ」の運営を行い、一層の広域化を図る。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	救急医療の適正利用の取組等の検討、救急搬送の効率化に係る情報共有等、救急医療従事者のスキル向上等に資する研修の実施、「救急安心センターさっぽろ」の運営					
	連携市町村	救急医療の適正利用や救急搬送の効率化に向けた取組等の検討、救急医療従事者のスキル向上等に資する研修の実施、必要に応じた「救急安心センターさっぽろ」の活用、普及啓発等					
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担。ただし、「救急安心センターさっぽろ」の運営事業費については、参加する市町村は人口に応じた費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		169,270	-	-	-	-	
評価指標		項目	基準値（基準年）		目標値（目標年）		
		救急医療の適正利用の取組等の検討に関する会議の回数	1回（2022年度）		1回（毎年度）		
		周産期救急医療に関する研修の参加者数	62名（2022年度）		120名（毎年度）		


## b 福祉


No.	19	連携事業名	保育サービスの向上に向けた取組の推進 			
事業概要		拡大する保育ニーズに対応し、圏域内の子育て世帯に対するサービスを向上させるため、保育に関する情報共有等を行うほか、保育士の就職に関する合同説明会等を開催する。				
連携市町村		小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町				
役割分担	札幌市	保育に関する情報共有、保育士の就職に関する合同説明会等の開催				
	連携市町村	保育に関する情報共有、保育士の就職に関する合同説明会等の開催への協力				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		6,951	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		保育に関する情報共有のための会議の回数	1回 (2022年度)		1回 (毎年度)	
		圏域内を対象とした保育士合同就職説明会の開催	1回 (2022年度)		1回 (毎年度)	


No.	20	連携事業名	生活困窮者自立支援法の任意事業に関する情報共有    			
事業概要		圏域内市町村において、生活困窮者の困窮状態からの早期脱却に向けたより効果的な支援を行うため、生活困窮者自立支援法の任意事業に関する各市町村の取組や課題等についての情報共有を行う。				
連携市町村		岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町				
役割分担	札幌市	生活困窮者自立支援法の任意事業に関する各市町村の取組や課題等についての情報共有				
	連携市町村	生活困窮者自立支援法の任意事業に関する各市町村の取組や課題等についての情報共有				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		0	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		生活困窮者自立支援法の任意事業に関する取組や課題等について情報共有するための会議の回数	1回 (2022年度)		1回 (毎年度)	

### c 教育・文化・スポーツ

No.	21	連携事業名	特色ある教育活動の充実に向けた取組の推進			
事業概要		「食」の大切さへの理解を深める等の圏域における特色ある教育を促進するため、農業体験学習の受入可能団体等のリストを作成の上、各小学校に配布する。				
連携市町村		小樽市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町				
役割分担	札幌市	農業体験学習の受入可能団体等のリストの作成、配布				
	連携市町村	農業体験学習の受入可能団体等のリストの作成、配布への協力				
費用負担	札幌市	費用負担は生じない				
	連携市町村	費用負担は生じない				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		0	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		リストの作成・配布	実施		実施	

No.	22	連携事業名	文化的な教育活動の充実に向けた取組の推進			
事業概要		圏域内における文化的な教育活動を促進するため、小学6年生に対する札幌コンサートホールKitaraにおけるオーケストラ演奏やオルガン演奏 (Kitaraファースト・コンサート) の鑑賞機会を提供する。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	コンサートの開催				
	連携市町村	コンサート開催への協力				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	参加する市町村は、参加児童数に応じた負担金とコンサート会場までの移動に関する費用				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		33,663	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		コンサートの参加学校数	244校 (2022年度)		244校 (毎年度)	


No.	23	連携事業名	公立夜間中学の共同活用			
事業概要		圏域における多様な学びを支える環境の充実を図るため、さまざまな理由により十分に学ぶことができなかった方々を対象とした公立夜間中学の共同活用を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	札幌市立星友館中学校の運営等				
	連携市町村	札幌市立星友館中学校の運営等への協力				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	協定書に基づく負担金を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		41,215	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		圏域内住民の入学希望者の受入体制の維持	維持 (2022年度)		維持 (毎年度)	

No.	24	連携事業名	図書館間のネットワークに関する取組の推進			
事業概要		圏域住民の生活や創造的な活動を支えるため、圏域内の図書館における図書等の相互貸借等を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	図書等の相互貸借				
	連携市町村	図書等の相互貸借				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		1,215	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		図書等の相互貸借体制の維持	維持 (2022年度)		維持 (毎年度)	

## d 土地利用


No.	25	連携事業名	都市計画に関する情報共有 			
事業概要		圏域内における土地利用に関する連携を強化するため、土地利用の規制・誘導、都市施設の整備、市街地開発事業等についての意見交換等を行う「札幌圏広域都市計画協議会」の総会及び研修会を開催する。				
連携市町村		小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、南幌町				
役割分担	札幌市	「札幌圏広域都市計画協議会」の総会や研修会の開催				
	連携市町村	「札幌圏広域都市計画協議会」の総会や研修会への参加				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		7	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		「札幌圏広域都市計画協議会」の総会及び研修会の開催回数	各1回 (2022年度)		各1回 (毎年度)	

## e 地域振興

No.	26	連携事業名	にぎわいの創出 			
事業概要		圏域内のにぎわいを創出し、地域の振興等を図るため、札幌市各区と近隣市町村が連携したイベントの合同開催や相互PR等を行うとともに、「さっぽろ連携中枢都市圏」をPRするためのホームページの運営等を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	ホームページの管理・運営、イベントの合同開催や相互PR等				
	連携市町村	ホームページの運営への協力、イベントの合同開催や相互PR等				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		2,699	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		各イベントの開催	-		開催 (毎年度)	





No.	27	連携事業名	女性活躍の推進						
事業概要		圏域における女性の活躍を推進するため、男女がともに暮らし働きやすい環境づくりに向けたイベント等を開催する。							
連携市町村		全市町村							
役割分担	札幌市	イベントの実施等							
	連携市町村	イベントの周知等							
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担							
	連携市町村	費用負担は生じない							
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)			
		3,265	-	-	-	-			
評価指標		項目		基準値 (基準年)		目標値 (目標年)			
		セミナー・講座の開催		-		開催 (毎年度)			


No.	28	連携事業名	子どもの社会体験活動等の場の創出に関する取組の促進					
事業概要		子どもの社会体験活動の場の創出を促進するため、職業体験や消費体験を通して、社会の仕組みを学ぶことができるイベントを開催する。						
連携市町村		全市町村						
役割分担	札幌市	ミニさっぽろ実行委員会への参画						
	連携市町村	イベントの周知・協力等						
費用負担	札幌市	費用負担は生じない						
	連携市町村	費用負担は生じない						
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)		
		1,700	-	-	-	-		
評価指標		項目		基準値 (基準年)		目標値 (目標年)		
		子どもが参加した連携市町村		-		全市町村 (毎年度)		

No.	29	連携事業名	子育て環境の向上に向けた取組の推進 			
事業概要		圏域内における子育て環境の充実を図るため、「遊び」「体験」「学び」などのさまざまな子育て資源に関する情報発信等を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	ホームページ等による子育て情報の発信				
	連携市町村	ホームページ等による子育て情報の発信				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び事業費見込額（千円）		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		1,584	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値（基準年）		目標値（目標年）	
		圏域内における子育て資源に関する情報発信	常時（2022年度）		常時（毎年度）	



## f 災害対策

No.	30	連携事業名	災害に備える連携の推進 			
事業概要		圏域内の災害に備える連携を推進するため、災害や防災に関する相互理解や情報共有等を目的とする「さっぽろ連携中枢都市圏防災担当課長会議」の開催や、緊急時における水道水等の放射線物質濃度の把握を行う「放射線モニタリング」のための体制の維持を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	「さっぽろ連携中枢都市圏防災担当課長会議」の開催、「放射線モニタリング」のための体制の維持				
	連携市町村	「さっぽろ連携中枢都市圏防災担当課長会議」への参加、「放射線モニタリング」のための体制の維持				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び事業費見込額（千円）		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		7	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値（基準年）		目標値（目標年）	
		「さっぽろ連携中枢都市圏防災担当課長会議」の開催	年1回（2022年度）		年1回（毎年度）	
		「放射線モニタリング」のための体制	維持（2022年度）		維持（毎年度）	


No.	31	連携事業名	消防の連携・協力の推進 			
事業概要		圏域内の消防分野における連携・協力を推進するため、各消防単位で実施している消防指令業務の共同整備・運用の検討、各消防本部が使用する消防救急無線の維持管理及び共同更新整備、実火災訓練装置の更新整備・運用を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	消防指令業務の共同整備・運用に向けた調整、消防救急無線の維持管理や共同更新整備、実火災訓練装置の更新整備・運用等				
	連携市町村	消防指令業務の共同整備・運用に向けた調整、消防救急無線の維持管理や共同更新整備、実火災訓練装置の活用等				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		1,607,956	(消防指令システム 共同整備)	—	—	—
評価指標		項目	基準値（基準年）		目標値（目標年）	
		消防指令システムの共同整備	—		2025年度	
		実火災訓練装置を利用して訓練を行った消防隊員の延べ人数	—		4,290人（2024年度まで）	


No.	32	連携事業名	災害時における連携の推進 			
事業概要		災害時における連携の推進のため、消防活動や上下水道、廃棄物処理の各協定に基づき相互応援等を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	必要に応じた各協定に基づく相互応援等の実施				
	連携市町村	必要に応じた各協定に基づく相互応援等の実施				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		1,006	—	—	—	—
評価指標		項目	基準値（基準年）		目標値（目標年）	
		応援体制等の整備	常時（2022年度）		常時（毎年度）	

g 環境

No.	33	連携事業名	廃棄物対策における連携の推進 				
事業概要		廃棄物対策における連携の推進のため、廃棄物問題に関する情報交換等を行う。					
連携市町村		小樽市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、長沼町					
役割分担	札幌市	定例会及び部会の開催					
	連携市町村	定例会及び部会への参加					
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担					
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		37	-	-	-	-	
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)		
		定例会の開催	年1回 (2022年度)		年1回 (毎年度)		
No.	34	連携事業名	脱炭素に向けた取組の推進 				
事業概要		道内の風力発電等を活用したCO <sub>2</sub> フリー水素サプライチェーン <sup>15</sup> (製造、貯蔵、利用)の構築に向けて、実証事業の検討や準備等を行う。また、脱炭素に関する情報共有等を通して地域特性を生かした更なる取組の創出を検討するとともに、民間事業者等へ向けた普及啓発や、住宅への太陽光発電や蓄電設備の設置を促し、再生可能エネルギー導入拡大など圏域内の脱炭素に向けた取組の推進につなげる。					
連携市町村		小樽市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、長沼町					
役割分担	札幌市	水素モデル街区(大通東5丁目等)の整備、及び水素サプライチェーンの構築、情報共有及び勉強会の実施、研修会の開催、民間事業者への普及啓発の実施					
	連携市町村	実証事業への協力、情報共有等、研修会の開催への協力、民間事業者への普及啓発の実施					
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担					
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		227,030	-	-	水素モデル街区形成	-	
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)		
		水素モデル街区の形成	-		2027年度		
		情報共有・勉強会の実施	-		1回 (毎年度)		
		民間事業者等へ向けた普及啓発の実施	-		毎年度		
		再エネを導入した住宅の普及促進に係るセミナー等の開催	-		1回 (毎年度)		


15【水素サプライチェーン】水素の製造から輸送、供給、利活用までの一連の流れ


No.	35	連携事業名	鳥獣対策等に関する取組の推進			
事業概要		圏域における鳥獣被害の防止等のため、住民及び職員向け研修会や、環境省事業と連動したヒグマの問題個体のDNA識別体制構築など、広域で実施可能な取組を検討・実施する。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	ヒグマ等出没時の自治体間情報共有のほか、職員向け研修会の実施、近隣自治体への出前講座実施等職員や住民の鳥獣に対する対応能力向上に資する取組の実施				
	連携市町村	ヒグマ等出没時の自治体間情報共有、自治体内でのヒグマの問題個体のDNA識別体制構築等				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		124,573	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		ヒグマ等出没時の自治体間情報共有等の体制の維持・改善	-		年1回以上の会議の開催 (毎年度)	

No.	36	連携事業名	森林整備等に関する取組の推進			
事業概要		圏域における森林環境の保全等のため、森林整備や地域材の利用、森林環境譲与税の活用等に関する広域的な取組を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	情報共有や連携への参画、事務局としての運営				
	連携市町村	情報共有や連携への参画				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		0	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		具体的な取組の構築	-		2024年度まで	

## (2) 結びつきやネットワークの強化

### a ICTインフラ整備

No.	37	連携事業名	オープンデータプラットフォームの共同利用 				
事業概要		圏域内市町村などが提供するデータの利用拡大・多様化に向けた「札幌市ICT活用プラットフォーム」等の共同利用を行うとともに利用促進PRを実施するほか、オープンデータ等に関する職員のスキル向上に資する取組等を実施する。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	「札幌市ICT活用プラットフォーム」「さっぽろ圏データ取引市場」の運営、利用促進PR等、オープンデータ等に係る職員研修の実施					
	連携市町村	「札幌市ICT活用プラットフォーム」「さっぽろ圏データ取引市場」の活用検討、運営、利用促進PR等への協力、オープンデータ等に係る職員研修への参加					
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度及び事業費見込額(千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		16,482	-	-	-	-	
評価指標		項目	基準値(基準年)		目標値(目標年)		
		官民データ流通促進基盤を活用した先端的サービスの実装数	-		10件(2024年度)		
		研修の開催人数	20人(2022年度)		170人(2024年度)		

No.	38	連携事業名	デジタル技術を活用した住民サービスの向上に向けた取組の推進 				
事業概要		圏域内におけるスマートシティ <sup>16</sup> の推進を図るため、デジタル技術を活用した住民サービスの向上に資する取組を行う。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	「さっぽろ圏スマートアプリ」の運用等、「PIAZZA」の導入検討					
	連携市町村	「さっぽろ圏スマートアプリ」等の運用等への協力、「PIAZZA」の導入検討					
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度及び事業費見込額(千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		3,000	-	-	-	-	
評価指標		項目	基準値(基準年)		目標値(目標年)		
		アプリのユーザー数	4,320人(2022年度)		10千人(2024年度)		

<sup>16</sup>【スマートシティ】ICTなどの新技術を活用しつつ、マネジメント(計画、整備、管理・運営等)の高度化により、都市や地域の抱える諸課題の解決を行い、新たな価値を創出し続ける持続可能な都市や地域であり、Society5.0(サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会(Society))の先行的な実現の場。- 77 -


b 連携による地産地消


No.	39	連携事業名	圏域内農産物の消費促進 				
事業概要		さとらんどを活用した圏域内農産物のPRや、圏域内農産物の消費促進を目的としたイベント等を行う。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	圏域内農産物のPR等の企画・実施					
	連携市町村	圏域内農産物のPR等の企画・実施への協力					
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担					
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		50	-	-	-	-	
評価指標		項目	基準値（基準年）		目標値（目標年）		
		さとらんどを活用した圏域内農産物等のPR	毎年度（2022年度）		毎年度		
		圏域内農産物の消費促進に係るイベントの開催	1回（毎年度）		1回（毎年度）		


### c 交流・移住促進


No.	40	連携事業名	地元定着等の促進				
事業概要		圏域における地元定着や就労を促進し、人口減少の緩和や労働力の確保等を図るため、UIターン希望者向けの合同企業説明会・セミナー等や、圏域内のさまざまな仕事を実際に体験できる高校生向けイベント、シニア層を対象とした体験付き仕事説明会の開催、学卒未就職者や非正規社員等を対象にした職場実習等を通じた地元企業への就職支援、人材不足業界における人材の確保・定着に向けた支援、民間企業からの寄付等を原資とする奨学金返還支援等を行う。					
連携市町村		全市町村					
役割分担	札幌市	説明会やイベント等の開催、各種支援等の実施					
	連携市町村	説明会やイベント等の開催、各種支援等の実施への協力、周知等					
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		241,257	-	-	-	-	
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)		
		体験付き仕事説明会来場者の就業者数	222人 (2022年度)		375人 (毎年度)		
		高校生向けイベントの参加人数	6,815人 (2022年度)		7,000人 (毎年度)		
		合同企業説明会・セミナー等の参加人数	216人 (2022年度)		220人 (毎年度)		
		事業参加者の正社員就職率	70% (2022年度)		70%(毎年度)		
		障がい福祉サービス分野の人材に対する研修等参加人数	-		1,150人 (毎年度)		
		連携中枢市町村の企業へ就職する支援対象者数	108人 (2022年度)		150名 (毎年度)		
		大学等が実施する補助事業の累計件数	-		47件 (2027年度まで)		




No.	41	連携事業名	若者の出会い創出			
事業概要		圏域の結婚を希望する若者のライフプラン実現のため、AIを用いたマッチングシステム等を備えたオンライン結婚支援センターを開設するなど、出会いの場を創出する取組を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	結婚支援センターの運営、広報等				
	連携市町村	広報協力等				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		24,000	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		成婚退会数	-		115組 (2027年度まで)	


No.	42	連携事業名	圏域外からの移住促進			
事業概要		圏域外からの移住を促進し、圏域における人口減少の緩和や労働力の確保等を図るため、道外における移住イベントの出展等や情報発信を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	移住イベント、情報発信の企画、実施				
	連携市町村	移住イベント、情報発信の企画、実施への協力				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		7,021	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		移住イベントの出展等	1 回 (2022年度)		1 回 (毎年度)	


No.	43	連携事業名	「札幌UIターン就職センター」の広域的利用				
事業概要			圏域外からの移住を促進し、圏域における人口減少の緩和や労働力の確保等を図るため、「札幌UIターン就職センター」を運営するとともに、若年層の人材流入の促進を図るため、道外在住学生の圏域内企業への就職活動にかかる交通費の一部を補助する。				
連携市町村			全市町村				
役割分担	札幌市	事業の実施					
	連携市町村	事業周知等の協力					
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		63,593	-	-	-	-	
評価指標	項目		基準値（基準年）		目標値（目標年）		
	「札幌UIターン就職センター」の新規登録者数		338人（2022年度）		340人（毎年度）		
	交通費補助を利用して、採用面接を受け圏域内企業に就職した者の割合		-		70%（毎年度）		


No.	44	連携事業名	道内における関係人口の創出に向けた取組の推進				
事業概要			道内の地域活性化を図るため、圏域住民と道内市町村をつなぐことによるまちづくり活動の促進や地域づくりの担い手育成等の関係人口創出に向けた取組を行う。				
連携市町村			全市町村				
役割分担	札幌市	道内における関係人口の創出に向けた取組の企画、実施					
	連携市町村	道内における関係人口の創出に向けた取組に関する周知・協力等					
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
事業予定年度 及び 事業費見込額（千円）		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	
		4,670	-	-	-	-	
評価指標	項目		基準値（基準年）		目標値（目標年）		
	さっぽろ圏の若者と道内地域との関わりをつくる事業をきっかけとして、道内地域の関係人口となった、もしくは興味を持った人の数		-		60人（毎年度）		

d その他結びつきやネットワークの強化に関する連携

No.	45	連携事業名	企業によるまちづくり活動の促進 			
事業概要		圏域の魅力・活力をより一層向上させるため、さっぽろ連携中枢都市圏「まちづくりパートナー協定」締結企業とともに、それぞれが有する資源を有効に活用しながら、連携した取組を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	協定締結企業との連携した取組の企画、検討、実施等				
	連携市町村	協定締結企業との連携した取組の企画、検討、実施等				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		11,187	-	-	-	-
評価指標	項目		基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
	圏域内においてまちづくり活動を行った企業		包括連携協定を締結している全企業 (2022年度)		包括連携協定を締結している全企業 (毎年度)	
	ニッセイ名作シリーズへの連携市町村の参加学校数		-		10校 (毎年度)	

No.	46	連携事業名	札幌市東京事務所を活用した首都圏PR等の促進 			
事業概要		首都圏における圏域の関係人口創出等のため、札幌市東京事務所を首都圏における圏域の拠点に位置付けるとともに、マスメディアやウェブサイト等による情報発信のほか、イベント等を通じて、首都圏における支援者・支援企業等を掘り起こし、圏域とのつながりを強化する。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	サテライトオフィスの運用、マスメディアやウェブサイト等を活用した情報発信等				
	連携市町村	サテライトオフィスの活用、マスメディアやウェブサイト等を活用した情報発信等				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		18,067	-	-	-	-
評価指標	項目		基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
	シティプロモート活動を通じてつながりができた企業等の数		-		4,923社 (2024年度)	

No.	47	連携事業名	さっぽろ圏人材育成・確保基金の造成			
事業概要		圏域における人材の育成・確保を図るため、企業版ふるさと納税制度の活用等により「さっぽろ圏人材育成・確保基金」を造成する。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	民間企業等からの寄附の募集等				
	連携市町村	民間企業等からの寄附の募集等				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		252,000	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		基金造成額	70,046千円 (2022年度)		64,000千円 (毎年度) 以上	

No.	48	連携事業名	持続可能な圏域づくりに向けた人材の育成・確保			
事業概要		持続可能な圏域づくりを行うため、SDGsの視点を踏まえた人材の育成・確保を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	プログラム、コンテスト等の実施				
	連携市町村	プログラム、コンテスト等の実施への協力				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		1,976	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		プログラム等への参加者数	94名 (2022年度)		150名 (毎年度)	

No.	49	連携事業名	地域公共交通の維持・向上に向けた取組の推進			
事業概要		圏域における地域公共交通の維持・向上を図るため、圏域全体や各市町村における課題の解決等に向けた取組を行う。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	広域的な地域公共交通計画の評価・検証、シームレス化に関する取組の検討・実施、課題等の解決に向けた協議等				
	連携市町村	広域的な地域公共交通計画の評価・検証、シームレス化に関する取組の検討・実施、課題等の解決に向けた協議等				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		0	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		広域的な地域公共交通計画の評価・検証	-		1回 (毎年度)	

No.	50	連携事業名	自治体行政のスマート化に関する検討			
事業概要		圏域における持続可能な行政体制を維持するため、行政運営の効率化に向けた取組等の自治体行政のスマート化に関する取組の検討等を行う。また、リモート相談窓口の利用促進など、DX化の取組を進める。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	自治体行政のスマート化に関する取組の検討等				
	連携市町村	自治体行政のスマート化に関する取組の検討等への協力				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
		768	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		自治体行政のスマート化に関する取組の共有	-		毎年度	

### (3) 圏域マネジメント能力の強化

#### a 人材の育成

No.	51	連携事業名	職員研修等の合同実施				
<b>事業概要</b>		圏域内市町村の効率的な職員育成のため、札幌市が実施する研修等における連携市町村職員の受入を行う。					
<b>連携市町村</b>		全市町村					
<b>役割分担</b>	札幌市	職員研修等の実施					
	連携市町村	職員研修等への参加					
<b>費用負担</b>	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担					
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担					
<b>事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)</b>		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)	
		4,917	-	-	-	-	
<b>評価指標</b>		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)		
		各研修等の実施	-		年1回以上 (毎年度)		

## b 職員等の交流

No.	52	連携事業名	職員交流			
事業概要		圏域内市町村の交流の深化等を図るため、札幌市と連携市町村のニーズが合致した職場における職員交流を実施する。				
連携市町村		全市町村				
役割分担	札幌市	職員の派遣・受入				
	連携市町村	職員の派遣・受入				
費用負担	札幌市	事業実施に必要な費用を負担				
	連携市町村	事業実施に必要な費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		0	-	-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		交流職員数	2人 (2022年度)		1人以上	

## c その他圏域マネジメント能力の強化に関する連携

No.	53	連携事業名	航空写真の共同撮影			
事業概要		固定資産評価等のための航空写真の撮影費用等の軽減を図るため、共同撮影の実施に向けた調査・研究を行う。				
連携市町村		岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町				
役割分担	札幌市	共同撮影の実施に向けた調査・研究、撮影の実施				
	連携市町村	共同撮影の実施に向けた調査・研究への協力				
費用負担	札幌市	事業実施に係る基本的な費用を負担				
	連携市町村	必要に応じてその他個別費用を負担				
事業予定年度 及び 事業費見込額 (千円)		2024年度 (R 6 年度)	2025年度 (R 7 年度)	2026年度 (R 8 年度)	2027年度 (R 9 年度)	2028年度 (R10年度)
		0 (共同撮影の実施)		-	-	-
評価指標		項目	基準値 (基準年)		目標値 (目標年)	
		共同撮影の実施	-		2025年度	